

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
核燃料サイクル工学研究所  
施設 検 査 成 績 書

原子力規制委員会

施設検査成績書

申請者及び事業所名	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所		
検査範囲	別紙-1のとおり		
検査場所	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所 茨城県那珂郡東海村大字村松4番地33		
申請年月日及び 申請番号	令和元年12月9日 令01原機(P)006		
検査項目	検査年月日	結果	摘要
材料検査	令和2年3月9日	良	別紙-2及び別紙-3のとおり
据付・外観検査	令和2年3月9日	良	別紙-4及び別紙-5のとおり
性能検査 (セル等の密閉構造)	令和2年3月9日	良	別紙-6及び別紙-7のとおり
性能検査 (負圧維持)	令和2年3月9日	良	別紙-8及び別紙-9のとおり
原子力施設検査官	佐山 洋 <sup>環境技官</sup> 清水俊博		
検査立会責任者 (役職名)	<div style="border: 1px dashed black; width: 150px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div> (廃止措置技術開発課長)		
備考			

○検査範囲

プルトニウム燃料第二開発室のうち、  
使用施設の位置、構造及び設備のうち、  
使用施設の設備のうち、  
解体・撤去を行う設備のうち、  
グローブボックスNo. F-1

## 検 査 前 確 認 事 項

検査年月日： 令和2年3月9日

検査場所：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
核燃料サイクル工学研究所

検査項目：材料検査

検査範囲	プルトニウム燃料第二開発室のうち、 使用施設の位置、構造及び設備のうち、 使用施設の設備のうち、 解体・撤去を行う設備のうち、 グローブボックスNo. F-1		
確 認 事 項	結 果	確 認 方 法	
(1) 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	良	記録	
(2) 必要な図面等が準備されていることを確認する。	良	記録	
備 考：			

## 材 料 検 査 記 録

検査年月日：令和2年3月9日

検査場所：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
核燃料サイクル工学研究所

検査範囲	プルトニウム燃料第二開発室のうち、 使用施設の位置、構造及び設備のうち、 使用施設の設備のうち、 解体・撤去を行う設備のうち、 グローブボックス No. F-1		
判定基準	結果	検査方法	
材料が施設検査実施要領書表-1記載のとおりであること。	良	記録	
備考： ・本検査で確認した申請者の記録等を別紙-11に示す。			

## 検 査 前 確 認 事 項

検査年月日：令和2年3月9日

検査場所：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
核燃料サイクル工学研究所

検査項目：据付・外観検査

検査範囲	プルトニウム燃料第二開発室のうち、 使用施設の位置、構造及び設備のうち、 使用施設の設備のうち、 解体・撤去を行う設備のうち、 グローブボックス No. F-1		
確 認 事 項	結果	確認方法	
(1) 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	良	記録	
(2) 必要な図面等が準備されていることを確認する。	良	記録	
備 考：			

## 据 付 ・ 外 観 検 査 記 録

検査年月日：令和2年3月9日

検査場所：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
核燃料サイクル工学研究所

検査範囲	プルトニウム燃料第二開発室のうち、 使用施設の位置、構造及び設備のうち、 使用施設の設備のうち、 解体・撤去を行う設備のうち、 グローブボックス No. F-1		
判定基準	結果	検査方法	
検査対象設備のうちグローブボックスNo. F-1の一部解体・撤去に伴い生じた開口部の閉止処置が施設検査申請書のとおり据付けられていること。 また、外観に有害な傷、変形等がないこと。	良	立会	
備 考： ・本検査で確認した申請者の記録等を別紙-11に示す。			

## 検 査 前 確 認 事 項

検査年月日：令和2年3月9日

検査場所：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
核燃料サイクル工学研究所

検査項目：性能検査（セル等の密閉構造）

検査範囲	プルトニウム燃料第二開発室のうち、 使用施設の位置、構造及び設備のうち、 使用施設の設備のうち、 解体・撤去を行う設備のうち、 グローブボックス No. F-1		
確 認 事 項	結果	確認方法	
(1) 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	良	記録	
(2) 必要な図面等が準備されていることを確認する。	良	記録	
(3) 使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校正記録により確認する。	良	記録	
備 考： ・本検査で確認した申請者の記録等を別紙-11に示す。			



## 性能検査（セル等の密閉構造）記録

検査年月日：令和2年3月9日

検査場所：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
核燃料サイクル工学研究所

検査範囲	プルトニウム燃料第二開発室のうち、 使用施設の位置、構造及び設備のうち、 使用施設の設備のうち、 解体・撤去を行う設備のうち、 グローブボックス No. F-1		
判定基準	結果	検査方法	
リーク率0.1%/h以下であること。	良	立会 <sup>*</sup> 記録	
<p>備考：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>立会検査で使用した検査用計器を別紙-10に示す。</li> <li>本検査で確認した申請者の記録等を別紙-11に示す。</li> </ul> <p>※施設検査実施要領書 図-8に示した、グローブボックス No. F-1の閉止処置部設置後ハロゲンリーク試験について立会をした。</p>			

## 検 査 前 確 認 事 項

検査年月日：令和2年3月9日

検査場所：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
核燃料サイクル工学研究所

検査項目：性能検査（負圧維持）

検査範囲	プルトニウム燃料第二開発室のうち、 使用施設の位置、構造及び設備のうち、 使用施設の設備のうち、 解体・撤去を行う設備のうち、 グローブボックス No. F-1		
確 認 事 項	結果	確認方法	
(1) 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	良	記録	
(2) 必要な図面等が準備されていることを確認する。	良	記録	
(3) 使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校正記録により確認する。	良	記録	
備 考： ・本検査で確認した申請者の記録等を別紙－ 1 1 に示す。			

## 性能検査（負圧維持）記録

検査年月日：令和2年3月9日

検査場所：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
核燃料サイクル工学研究所

検査範囲	プルトニウム燃料第二開発室のうち、 使用施設の位置、構造及び設備のうち、 使用施設の設備のうち、 解体・撤去を行う設備のうち、 グローブボックス No. F-1		
判定基準		結果	検査方法
グローブボックスNo. F-1の負圧が $300 \pm 50$ Paであること。		良	立会
備考： ・立会検査で使用した検査用計器を別紙-10に示す。 負圧指示計の指示値： <u>310</u> Pa  ・本検査で確認した申請者の記録等を別紙-11に示す。			

## 検査用計器一覧表

検査年月日： 令和 2 年 3 月 9 日

検査場所：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
核燃料サイクル工学研究所

## 1) 本設計器

検査項目	機器名称	計器番号	測定範囲	精度	校正年月日	備考
					校正有効期限	
性能検査	ミスターゲージ	6802384	0~1000 Pa	±1.5% F.S.	2019.12.10	
					2020.12.9	

## 2) 本設計器以外の計器

検査項目	機器名称	計器番号	測定範囲	精度	校正年月日	備考
					校正有効期限	
性能検査	ハロゲンリーク ディテクタ	19230214	2年/年	—	2019.10.21	*
					2020.10.20	
性能検査	ハロゲンリーク ディテクタ	19400319	2年/年	—	2019.11.19	*
					2020.11.18	

\* 4年/年、5年/年及び6年/年の試験ガスにより検査

## 記 録 一 覧 表

検査年月日：令和2年3月9日  
 検査場所：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
 核燃料サイクル工学研究所

No.	確認した書類の名称	文書番号、制定年月日等	備 考
1	グローブボックスNo.F-1の一部解体・撤去に伴い生じた開口部の閉止処置に係る自主検査要領書	KG-WI-00-R0102 R2. 2. 26	
2	グローブボックスNo.F-1の一部解体・撤去に伴い生じた開口部の閉止処置に係る自主検査成績書	R2. 2. 28	
3	検査証明書 リークディテクタ TEK-MATE (シリアルNo : 19400319)	TR20191107 2019. 11. 19	グローブ ボックス 外用
4	検査証明書 リークディテクタTEK-MATE (シリアルNo : 19230214)	TR20191005 2019. 10. 21	グローブ ボックス 内用
5	校正証明書 マノスターゲージ W081形 (製造番号 : 6802384)	Y820-T-13-00 2019. 12. 10	
6	検査要領書 (トンネルGB閉止板) プルトニウム燃料第二開発室 グローブボックスの解体撤去作業 (W-9及びF-1 (一部))	5630022-10-IM1-1 H31. 1. 23	
7	検査成績書 (トンネルGB閉止板) プルトニウム燃料第二開発室 グローブボックスの解体撤去作業 (W-9及びF-1 (一部))	5730022-10-IR4-0 R元. 8. 26	
	以下余白		